

仏壇・墓石・寺院用品の吉運堂（よしうんどう）ＴＥＬ：０２５-３７２-１１３８

吉田通信

よしだつうしん

**第41号**

【2018年2月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一個人通信です■■

◆ダブルキャストが文化に・・・◆

こんにちは！お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第４１号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、私たちの会社では“ダブルキャスト”を推奨しています。１人２役と言いますか、その人にしかできない仕事をなくすようにしています。その人にしかできないシングルキャストの状態で、いいことはなにもありません。「おれにしかできない」「私にしかできない」という状態が続けば、　そのうち慣れてしまって緊張感も損なわれ、新たな気づきもなければ本人の成長もありません。

そして、なによりその本人が急に休んだときに周りが困ってしまいます。お客様にもご迷惑を　お掛けしてしまう可能性もあり、急に誰かが休んでも別の誰かがしっかり対応できるようにダブルキャスト化を進めています。

ある程度その仕事を習得できたら異動をし、また新たな仕事を覚えるということを進めており、まだ全ての仕事においてではありませんが、多くの仕事でダブルキャストの状態になってきました。（ちなみに、異動を行うだけで組織が活性化され、様々ないい効果が出ています）

また、最近は営業現場のダブルキャスト化も進めております。これは、営業が他の仕事もできるようにという意味でのダブルキャストではなく、お客様であるお寺様に対し、それぞれ２人体制でいこうという意味のものです。私たちがお寺様から選ばれている理由のひとつとして、お聞きしているのが“スピード対応”です。なので、それぞれのお寺様に対して、営業担当者が１人の状態では、どうしてもすぐに対応できないことも出てきてしまいますので、それぞれのお客様に対して、同じ店舗の営業社員が２人で担当するような状態を目指しています。

最後に、社長のダブルキャスト化について、これはまだまだ取り組めておりませんが、まずは私が今一人で行っている各店への環境整備点検をいっしょに回ってもらいながら、価値観を共有するところから始めたいと思っています。このダブルキャストがやっと会社の文化になりつつあります。これからも進めていきたいと思います。



◆発行者コラム◆

今回もまた最後までお読みいただき、どうもありがとうございます。以前こちらの発行者コラムで「夏から家でお酒を飲んでいません」と書かせていただきましたが、実は今も家では飲んでいません。だからか、お酒に弱くなってきたような気がしております。お誘いいただき外で飲んだ翌朝、頭が痛いのです・・・。あれ？そんなに飲んだかなぁ？？と思うこともしばしば。家で飲むことを　　やめたことで、無意識に外ではたくさん飲んでしまっているのかもしれません・・・（汗）。吉田竹史

■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424までご連絡をお願いいたします。■



【発行者プロフィール】

名前：吉田　竹史（よしだ　たけし）

生年月日：昭和４０年８月２１日（Ｏ型）

出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）

経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸＆ニューヨーク）の４年間の勤務を経て吉運堂へ。

吉田 竹史



趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋

（ＮＨＫの将棋対局を見ることは好きです）

家族構成：妻、娘、息子